

【9月の活動予定】

宇宙のまち さいたま「夢・探究心・思いやり」

活動日	場所・時刻	活動内容等
9月17日(日)	集合 宮原駅 西口 9:30 解散 宮原駅 西口 12:30	○初秋の自然観察 ペガサス 「開花したかな？埼玉県絶滅危惧Ⅱ類タコノアシ ～初秋の三貫清水～」 ・詳細は、HPにてご覧ください。 ・行程 宮原駅→日進堀の内館跡→戸崎公園→三貫清水の森→宮原駅 ※持ち物：雨具、セロテープ、持っていれば双眼鏡 ※申し込み：9月12日(火)までに、電話かLINEで。
9月23日(土)	宇宙劇場5階 第1・2集会室 18:45～	○「土星、上弦の月」 天体観望会 シリウス ・9月23日は上弦の月です。その東側には、土星が見えています。他の惑星は見えない時期です。この二つの星をじっくり観察してみましょう。 ※申し込み：9月19日(火)までに、電話かLINEで
9月30日(土)	宇宙劇場5階 第1集会室 10:00～	○天体観望会合宿説明会 ・集金、昼食決め(初日)、部屋割り、役割分担決め等を行います。 ※持ち物：保険証のコピー、参加費(別添「天体観望会のお知らせ」に記載) ※合宿参加者(9月中旬頃、参加者名簿をメールにて発表予定)は、 <u>全員必ず出席してください。</u>

☆ JAXA 筑波宇宙センター見学



8月7日(月)に6年ぶりに団員34名、保護者・事務局等11名、計45名の参加で筑波宇宙センターの見学に行ってきました。今回は6つの班を編成し、中学生をリーダーとしてグループで活動しました。午前中は国立研究開発法人 防災科学技術研究所の浅野陽一博士(さいたま市出身)のご厚意で、地震計について学ぶ機会を得ました。まず、地震計は、地震が起

こって地面が揺れたとき、その揺れを記録するためには動かない点を作り出す必要があります。次にその揺れをコイルと磁石で電気に変えて目で見えるようにしたのが地震計です。その説明を受けて実際に作ってみると、やはりコイル巻では苦勞しました。しかし、最後に実際に自分で作った簡易地震計を使って、揺れ(振動)がパソコンの波形として現れた時は歓声の音が上がりました。とても、貴重な経験をさせていただきました。先生方ありがとうございました。

次はバスで20分移動して、JAXA 筑波宇宙センターです。実機H-IIロケットが見えた時は、ついに来たなという感じでした。最初は短い時間でしたが、スペースドームの見学からです。今までのロケットの種類や実物大の「きぼう」があり十分楽しめました。昼食は予め予約しておいた惑星2色ソースカレーをセンター食堂で食べました。

そして、いよいよ待望のバス見学ツアーの始まりです。最初に、宇宙飛行士養成エリアの見学をし

した。ロビーで宇宙服の説明を聞き、その後、宇宙飛行士の基礎訓練の場所や健康管理のための施設等を見学しました。閉鎖空間訓練施設の前では、「さすがに、この狭い中に2週間も一緒に生活するのは無理です。」という正直な感想も聞かれました。

次は「きぼう」の運用管制室の見学です。シャッターが開くと、目の前にいくつもの大きなスクリーンやPCが何十台と並ぶ本物の広い管制室が広がりました。時間的に宇宙飛行士の睡眠中なのか、管制官の数はそんなに多くはなかったものの、本物の管制官の働く姿は感動的でした。管制官のリーダーが団員たちに気づいて手を振ってくれました。私たちも負けずに手を振りました。70分のバス見学ツアーは、あっという間に過ぎました。最後に、ロケット広場でH-IIロケットを背景に全員で記念写真をとり、おみやげを購入した後、予定どおり午後3時30分に宇宙センターを後にしました。団員それぞれ宇宙への思いを新たにJAXA筑波宇宙センターの見学会でした。

中学生の団員の皆さん、特にお疲れさまでした。

☆化石のレプリカの色ぬりと掘り出し

8月5日(土)、団員18名・保護者等19名・事務局等9名、計46名が参加して化石のレプリカの色ぬりと化石の掘り出しが行われました。前半は、「化石のレプリカの色ぬり」でした。事前に高後分団長が作ってくださった「サメの歯、ディノニクスの爪、三葉虫、アンモナイト等」のレプリカから、自分の好きなものを選び、当時の化石の雰囲気を出すために色ぬりを行いました。それぞれ好きな色を選んで楽しそうにぬっていました。



後半は、那須塩原産の化石原石を割って実際の木の葉や昆虫の掘り出しを行いました。団員達は配られた原石の層の境目にマイナスドライバーをあて、慎重にハンマーで原石をたたいていました。化石を見つけた団員は、化石を高後分団長やリーダーたちに見てもらったり、簡単な図鑑で化石の種類などを調べていまし

た。きれいな「木の葉化石」を掘り出した団員は、「本物の葉っぱの化石が出てきました。びっくりしました。化石の掘り出しはとても楽しいで



す。来年も参加して、昆虫の化石も掘り出してみたいです。」と語っていました。今回は、化石原石のおみやげがもう一個あり、何が出てくるか楽しみです。化石のレプリカの色ぬりや化石の掘り出しをご指導いただきました高後分団長ありがとうございました。

○第2回運営委員会のお知らせ

- ・日時 9月3日(日) 10:00
- ・場所 宇宙劇場 研修室

○10月の活動予定

※【天体観望会合(14, 15日)の申し込みは9月12日まで、28日はまだ申し込みできません】

- 14日(土) 天体観望会合 8:00 出発
- 15日(日) 天体観望会合 17:00 帰着
- 28日(土) 「月、土星、木星」天体観望会 17:45

☆9月の星空カレンダー

- 7日 下弦
- 12日 宇宙の日(※)
- 15日 新月
- 18日 敬老の日
- 19日 海王星衝
金星最大光度
- 22日 水星西方最大離角
- 23日 秋分の日、上弦
- 29日 満月(中秋の名月)

※1992年は、世界中が協力して宇宙や地球環境について考えようという年、国際宇宙年(ISY)でした。「宇宙の日」はこれを記念して制定され、一般の方々からの公募により、毛利宇宙飛行士が日本人で初めてスペースシャトルで宇宙へ飛び立った日である9月12日となりました。